

11/15

Fri

学 校 型 **伊那市立伊那小学校**共同研究者 **苫野一徳**
(熊本大学 大学院 准教授)

内から育つ

～対象と関わり続けながら、学びを深めていく子ども～

今年度、本校では「対象と関わり続ける子どもの内を感じた教師は、子どもと共にどうあったのか」を視点の1つに、研究を進めている。

5年剛組担任の小松良介教諭は、次のように、振り返っている。「苫野先生との対話を通し、改めてこれまでのあゆみを振り返りました。今では紙づくりが総合活動として定着していますが、活動を立ち上げる4年生のときには悩みや不安が多くありました。学年職員と悩みを分かち合い、子どもたちの姿をもとに議論を重ねてきました。経験豊富な先生方の実践知や暗黙知に学びながら、『こうあるべき』という形を押し付けるのではなく、子どもたちの願いや求めに応じて活動を充実させてきました」

また、3年秋組担任の藤澤志穂教諭は、次のように振り返っている。「1年生の時から蚕と過ごす子どもたちの姿や思いを感じながら、子どもたちが、その時に感じていること、求めていることは、何なのか。日々起きる出来事に対して、自分は、子どもたちの思いや願いを受け止められているのか。今の自分の行動は、子どもたちの思いや願いを叶えられるものであるのか、など、考え迷いながら、子どもたちと過ごしてきました。その迷いについて、苫野先生とお話しさせていただいたことで、改めて本校が大事にしている『内から育つ』ということは、どういうことなのか、子どもたちのどんな姿が『内から育つ』姿なのだろうか、と深く考えるようになりました」

子どもたちの内を探っていくことで、自分の教師としての在り方を振り返り、子どものさらなる願いに気づいたり、子どもの内にさらに寄り添えるよう、研究を進めていきたい。



共同研究者 苫野先生から

今年度は、小松先生と藤澤先生と一緒に、伊那小の子どもたちの姿から教育の真髓を学ばせていただきたいと思っています。小松先生とは「教師の出」について、藤澤先生とは「子どもの熱中の秘密」について、考え合う機会をご一緒していきます。当日を楽しみにしています。



～日 程～

- | | |
|------------|-------------|
| ① 受付 | 13:00～13:10 |
| ② 開会式 | 13:15～13:55 |
| ③ 授業参観 | 14:00～14:45 |
| ④ 授業研究会 | 14:55～15:40 |
| ⑤ オンライン講演会 | 15:45～16:45 |
| ⑥ 閉会式 | 16:45～16:55 |